

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2020年12月11日

派遣決定番号

## 地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

### 記

#### 1. 申請団体情報

##### 1-1. 申請団体

団体名	五島市	代表者名	市長 野口 市太郎
担当者部署	総務企画部	連絡先電話番号	0959-72-6369
担当者役職	係長	担当者氏名	志田山 貴弘
住所	853-8501 長崎県五島市福江町		

##### 1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

#### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	東 富彦
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	12/24の研修会の内容について、双方で意見を交換し決定することができたため。
アドバイザーへの要望事項	特になし

#### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2020年12月10日	10時00分	11時00分		60
3-2. 派遣場所	会場名	オンライン		最寄駅	オンライン
	所在地	福岡～五島間オンライン		最寄駅からの交通手段	オンライン
	派遣形態	事前打合せ(オンライン)			

#### 4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

#### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】 情報推進課職員	人数 1 人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果	事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい) 12/24にアドバイザーを講師に招いて「オープンデータ職員向け研修会」を開催予定であり、研修会の内容を事前に協議する必要がある。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	12/24の研修会でデータを保有する各課がオープンデータの重要性を理解し、推進するためのノウハウを身に付けてもらうため、研修会の内容を協議のうえ、決定する。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	オープンデータの重要性、オープンデータを活用して開発したLINEアプリの紹介(本市のAED設置場所、避難場所がLINE上に地図で表示されるアプリ)など、12/24の研修会の内容を協議のうえ決定した。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	12/24の研修会の内容、時間、場所などを決定することができた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	①事業に係る計画書等を策定できた
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	特になし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 事前打ち合わせのため、アンケートは実施していない。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	①予算は確保済みであり、年度内に推進する
事業の最終的な目指す姿	12/24に職員向け研修会を実施し、令和2年度内にオープンデータをカタログサイトに公開する。(カタログサイトの準備は済み)※予算要求なし、ただし年度内に推進する	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

